

一緒に立正大学ラグビー部を
応援しませんか?
ご興味のある方は立正大学総務課まで
ご連絡ください!

立正大学総務課

☎048-536-6010

〒360-0194 埼玉県熊谷市万吉 1700

後援会会報

RISSHO UNIVERSITY RUGBY FOOTBALL CLUB

VOL.
15

平成30年8月発行



立正大学ラグビー部
後援会運営委員

島村英昭

運営委員でお世話になってい
ます。熊谷市総合政策部ラ
グビーワールドカップ2019推
進室の島村です。
熊谷市とラグビーについてで
すが、昭和四十二年に開催され
た最初の国体で、本市はラ
グビー、バスケット、軟式野球の
会場となったことから、熊谷荒
川緑地に2面のラグビー場を整



立正大学ラグビー部 部長

大竹智

立正大学ラグビー部後援会の
皆様、日ごろより本学ラグビー
部に対し、多大なるご支援を
賜りまして、誠にありがとうございます。
今年度ラグビー部長として3年
目を迎え、後援会の皆様のお願
いとお名前が一致するようになっ
てきました。それは、試合の度に
ラグビー場に足を運んでくださ
ること、菅平合宿の応援ツアーや
激励会など、機会あることにご
参加いただき、お目にかかること

が、以来埼玉県のラグビー
行事はここを中心に開催され
てきました。
また、昭和六十三年から工事
が始まった熊谷ラグビー場は、
平成三年に完成し、同月策定
した「熊谷市総合振興計画第二
次基本計画」ではイメーリアッ
プ事業の一つとして「ラグビータ
ウン熊谷」を位置づけ、継続し
てラグビーによるまちづくりを
推進しているところです。
さて、『4年に1度じゃない。一生
に1度』のラグビーワールド
カップ2019まで1年余りと
なりました。開催都市に選ば
れたのも地元の皆様のご支援
の賜物であり、改めて感謝申し
上げます。
熊谷では、ロシア対サモア、
ジョージア対ウルグアイ、アル
ゼンチン対アメリカの3試合が
行われます。世界レベルに生ま
れ変わった熊谷ラグビー場で国

のプライドをかけて戦う世界
最高レベルの試合をぜひご観戦
いただきたいと思っております。
9月19日から11月12日までチ
ケットの一般抽選販売が行わ
れます。この機会を逃すと来
年1月からの先着販売まで購
入のチャンスはありません。イン
ターネットのみの取扱となりま
すが、満員の観客で出場国を
お迎えいただければ幸いです。
ラグビーワールドカップに向
けては、何かと後援会の皆
様にご支援を頂くことが多々
あると存じますが、何よりも
立正大学ラグビー部がラ
グビーを代表する
チームとなることを願っており
ます。皆様とスクラムを組んで
応援してまいりたいと考えてお
りますので、今後ともよろしく
お願い申し上げます。

が多々あるからです。本当にあ
りがたいことだと思っております。
ところで、本学の強化クラブで
あるラグビー部の運営体制は、教
学サイドのサポートを社会福祉
学部の教員が、現場サイド(寮生
活を含め)は堀越監督、太田コー
チをはじめとしたスタッフが担
当しております。私は4年生男子
のゼミを担当し、毎週教室で顔を
合わせ、無事に卒業できるように
指導しています。新藤副部長は女
子部員の全面的なサポートと、
男子部員のカリキニラム相談等
に対応していただき、確実に単
位を取得できるような強力なサ
ポートをしていただいております。
そして、現場サイドでは、寮生活
(分別ゴミの指導など)を含め、
社会人としての基盤となる指導
もしていただいております。
現在、ラグビー部員は男子99名、
女子16名、総勢115名の大所帯
です。そして、学生も全国各地か
ら、さらに海外からも3名の留学
生が在籍しています。こうして、

立正大学を選んで入学して来た
学生達に、私たちの変わらぬ思い
は、学生スポーツであるラグビー
部の活動を通して、人間として成
長していくことを第一に考えてい
るということです。勝つて学び、
負けて学ぶ、全てにおいて学び
(成長の機会)にしていきたいと
思っています。そして、後援会の
皆様との出会い、ふれあいもまた
成長の機会だと思っております。
最後になりますが、今年サン
フランシスコで開催されるセブン
ズW杯では、女子では現役学生
2名と卒業生2名が日本代表
として選出されました。同時
に、男子でも本学ラグビー部初
となる卒業生が1名選出され
ました。これまでの現場サイドの
指導と、学生(卒業生)からの
日々の努力が結実したものと
思っております。代表選手の活
躍を期待するとともに、今後と
も後援会の皆様には、学生への
温かな眼差しと変わらぬご支援
をお願いしたいと思います。



立正大学ラグビー部 副部長

新藤こずえ

立正大学ラグビー部後援会の皆様、日頃
よりご支援を賜りまして、誠にありがとうございます。
昨年に引き続き副部長を拝命し、
大竹部長とともに、堀越監督、コーチの皆様
をはじめとした多くのラグビー部スタッフ、
また、選手を応援して下さる方々に関わら
せていただいております。そのなかで、選手お
よびスタッフの熱意、努力、苦勞を日々、感じ
ながら、ラグビー部員の競技生活と修学を支
援するための取り組みをおこなっております。

今年度はとくに、国内女子ラグビー最高峰の大
会である太陽生命ウイメンズセブンズシリーズをは
じめ、試合に出場する機会をつかむ選手が増え
ました。また、東京オリンピックが近づき、女子セ
ブンズ日本代表としてナショナルラグビーチームに
選出される選手もおり、競技生活と大学生生活の
両立が課題となっております。しかし、学生自身
の努力と諸先生方の理解によって乗り越えようと
しているところです。加えて、今年度の新たな取
り組みとしては、ラグビー部留学生が日本語や
日本の生活や文化について学ぶ科目を立正大学
社会福祉学部として開設し、選手としての活動の
みならず学生生活の充実も図っております。
このように、学生として選手を大学で支える仕
組みは整えているところではありますが、選手と
して活躍するためには後援会の方々のご支援な
くしては成り立ちません。これからも、後援会の方
々に期待される立正大学ラグビー部として力
強く歩んでまいりたいと思っております。今後とも温
かい応援を宜しくお願い申し上げます。



立正大学ラグビー部 監督

堀越正己

後援会の皆様におかれましては、日頃から
本学ラグビー部のサポートをいただき、心
より感謝申し上げます。
昨年の入れ替え戦は、引き分けという悔し
い結果に終わり、1部昇格を果たすことが出

来ませんでした。卒業生が残してくれた貴重な
教訓と経験を、1部昇格という形で恩返しでき
るよう、部員、スタッフ全員一丸となって戦いに臨
んでいきたいと思っております。
今年男子30名、女子5名の計35名が新たな仲
間に加りました。これまで先輩達が積み重ねて
きた歴史、伝統を受け継ぎ、また、新たな風を我
がラグビー部に吹き込んでくれることでしょう。
35人が1人として欠けることなく、立正大生とし
て、そしてラグビー部員として充実した時間を過
ごしてくれることを願っています。
今夏、熊谷市は気温41度を超え、国内最高気温
を記録しましたが、この暑さに負けない熱量で、
今後とも立正大学ラグビー部へのご支援とサ
ポートをお願い申し上げます!



立正大学ラグビー部 主将

佐藤陽弘

私たちラグビー部は現在、関東大学ラ
グビー2部に所属しています。
昨年は入替戦に引き分け、選手たちはと
ても悔しい思いをしました。
今年はその悔しさを忘れず、「1部復帰」を

目標にチーム一丸となって全力で取り組んで
います。
春シーズンの試合では、チームの課題や強みを
知ることができ、秋のシーズンに向けて日々の練
習や夏合宿などで、課題の修正や強みにより
磨きをかけ、チーム全員で頑張るシーズンに
戦っていききたいと思います。
また、大学生として学業にも真剣に取り組む、
立正大学の目指している「モラリスト×エキ
スパート」の模範となるよう日々精進してい
きます。
そして立正大学ラグビー部に関わってください
ている方々への感謝と立正大学の誇りを胸に1部
復帰という結果を残すため、頑張っていきます。

平成29年度 立正大学ラグビー部後援会決算報告

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

科目	予算額	決算額	増減	摘要
前年度繰越金	435,912	435,912	0	
年会費	2,180,000	2,045,000	△135,000	個人会員 240件 832,000 法人会員 113件 1,213,000
総会・激励会参加費	550,000	519,000	△31,000	5/9 第1回運営委員会費 57,000 (19名×@3,000) 6/6 総会懇親会費 100,000 (50名×@2,000) 7/11 第2回運営委員会費 42,000 (14名×@3,000) 8/21 合宿激励ツアー会費 85,000 (17名×@5,000) 9/7 激励会費 235,000 (47名×@5,000)
大学より協力費	200,000	200,000	0	
雑収入	50,000	0	△50,000	
合計	3,415,912	3,199,912	△216,000	

科目	予算額	決算額	増減	摘要
補助費	1,500,000	1,500,000	0	
事業費	930,000	948,739	18,739	5/9 第1回運営委員会 119,254 6/6 総会懇親会 88,100 7/11 第2回運営委員会 73,360 7/18 ラグビー・ロード協賛 100,000 8/21 合宿激励ツアー 212,025 9/7 激励会費 356,000
会報等発行費	200,000	171,072	△28,928	会報vol.14・封筒代
事務費	150,000	78,346	△71,654	郵送料
会費振込手数料	30,000	19,590	△10,410	
予備費	605,912	0	△605,912	
合計	3,415,912	2,717,747	△698,165	

収入	支出	差引残高(次年度繰越金)	摘要
3,199,912	2,717,747	482,165	

平成30年度 立正大学ラグビー部後援会予算

平成30年4月1日から平成31年3月31日

科目	本年度予算	前年度予算	増減	摘要
前年度繰越金	482,165	435,912	46,253	
年会費	2,280,000	2,180,000	100,000	個人会員 (830,000) 法人会員 (1,450,000)
総会・激励会参加費	550,000	550,000	0	総会:(40名×@2,000) 80,000 運営委員会:(20名+20名)×@3,000) 120,000 激励会:(45名×@5,000) 225,000 合宿激励ツアー:(25名×@5,000) 125,000
大学より協力費	200,000	200,000	0	
雑収入	50,000	50,000	0	総会・激励会表賀
合計	3,562,165	3,415,912	146,253	

科目	本年度予算	前年度予算	増減	摘要
補助費	1,500,000	1,500,000	0	ラグビー部への補助
事業費	1,030,000	930,000	100,000	役員会、総会、懇親会 100,000/ 運営委員会(2回) 180,000 合宿激励ツアー 200,000/ 激励会 350,000 ラグビーワールドカップ2019への支援 100,000 大学女子7人制ラグビーフットボール交流大会への支援 100,000
会報等発行費	200,000	200,000	0	会報・パンフレット等印刷代
事務費	100,000	150,000	△50,000	通信費、事務用品購入等
会費振込手数料	25,000	30,000	△5,000	郵便振込
予備費	707,165	605,912	101,253	
合計	3,562,165	3,415,912	146,253	

平成29年度 立正大学ラグビー部後援会事業報告

1. 後援会会員数

個人会員	240件(平成28年度 226件)
法人会員	113件(平成28年度 116件)

2. 後援会各種行事

平成29年	
5月9日(火)	運営委員会開催(総会に向けて)
6月6日(火)	役員会・総会・懇親会開催(於:立正大学熊谷キャンパス)
7月11日(火)	運営委員会開催(合宿激励・激励会に向けて)
8月21日(月)	合宿激励ツアー開催(於:菅平高原)
9月6日(水)	会員証・会報発行
9月7日(木)	激励会開催(於:八木橋)
9月17日(日)	公式戦応援(対朝鮮大学校) ○ 92 - 7
9月24日(日)	公式戦応援(対白鷗大学) ○ 71 - 19
10月8日(日)	公式戦応援(対國學院大學) ○ 58 - 24
10月15日(日)	公式戦応援(対国士館大学) ○ 88 - 0
10月29日(日)	公式戦応援(対専修大学) ● 27 - 33
11月5日(日)	公式戦応援(対東洋大学) ○ 30 - 19
11月19日(日)	公式戦応援(対山梨学院大学) ○ 42 - 19
12月9日(土)	入替戦応援(対拓殖大学) △ 40 - 40

平成30年	
3月22日(木)	ラグビー部納会参加

平成30年度 立正大学ラグビー部後援会事業計画

- ラグビー部への補助
- リーグ戦等試合の応援
- 合宿激励ツアー・激励会の開催
合宿激励ツアー 8月24日(金) 於 菅平高原
激励会 9月4日(火) 於 八木橋
- 地域におけるラグビーの普及推進
- ラグビーワールドカップ2019への支援
- 大学女子7人制ラグビーフットボール交流大会への支援
- 後援会会報の発行
- 新規会員の増強
- その他

春季オープン戦結果

平成30年度 関東大学リーグ戦セブンス大会

日時	勝敗	スコア	対戦相手
4/22	●	立正大学 20 - 26	専修大学
	○	立正大学 34 - 5	東洋大学
	●	立正大学 21 - 29	國學院大學

オープン戦

日時	グレード	勝敗	スコア	対戦相手	日時	グレード	勝敗	スコア	対戦相手
4/21	C	●	14 - 106	慶応義塾大学C	6/2	C	○	47 - 43	朝鮮大学校A
	D	●	40 - 87	慶応義塾大学D		D	○	45 - 21	JR東日本
4/28	A	○	41 - 8	日本体育大学A	6/3	A	●	5 - 36	國學院大學A
	B	○	43 - 7	日本体育大学B		B	●	26 - 50	國學院大學B
4/29	1年	●	29 - 38	日本体育大学1年	6/9	A	●	20 - 24	早稲田大学B
	C	○	82 - 14	玉川大学A		B	●	28 - 46	早稲田大学C
5/6	C	○	42 - 31	駿河台大学A	6/10	C	●	19 - 22	防衛大学校A
	1年	○	76 - 17	駿河台大学1年		D	○	45 - 19	防衛大学校B
5/12	D	○	40 - 26	東京農業大学A	6/16	C	○	49 - 35	山梨学院大学C
	C	●	19 - 85	東海大学D		D	●	21 - 41	山梨学院大学D
5/13	A	○	55 - 12	東海大学B	6/17	A	●	22 - 24	山梨学院大学A
	B	○	40 - 19	東海大学C		B	○	39 - 12	山梨学院大学B
5/19	A	●	19 - 36	SECOM-A	6/23	DE	○	73 - 7	城西大学A
	B	●	5 - 76	SECOM-B		BC	●	30 - 36	白鷗大学A
5/20	D	○	54 - 19	埼玉工業大学A	6/30	D	○	55 - 14	獨協大学A
	C	○	43 - 10	拓殖大学C		7/1	A	○	87 - 12
5/26	D	○	52 - 37	拓殖大学D	B		○	61 - 24	明治学院大学B
	5/27	A	●	24 - 33	拓殖大学A	C	○	41 - 7	首都大学東京A
B		○	36 - 19	拓殖大学B					

第11回立正大学ラグビーフェスティバル大盛況

平成30年4月8日(日)に第11回立正大学ラグビーフェスティバルを開催しました。昨年度は雨天という厳しい状況の中行われましたが、今年度は快晴の中、多数の方々にご参加いただきました。今回のラグビースクールは、大学生が練習メニュー構成も考え、主体的に、中学生に何が必要か考えながら行いました。普段応援して下さる、熊谷市の方々のために、精一杯行いました。今後のラグビー部に期待してください。

スポーツ庁委託事業JRFU放課後ラグビープログラム大好評

今年度で4年目となります放課後ラグビープログラムが、平成30年6月7日(木)より開始しました。今年は定員数を大幅に越え、61名の小中学生にご参加いただき、8月30日(木)まで行われました。スポーツ庁の委託事情でもあり、一人でも多くの方がラグビーフットボールに触れることが出来るように、スタッフ、選手で協力して、サポートさせていただいております。



平成30年度新入部員

今年も35名の精鋭が、立正大学ラグビー部の門を叩きました。応援、宜しくお願いいたします！

ポジション	名前	出身校	ポジション	名前	出身校	ポジション	名前	出身校
男子						CTB	吉野 大地	熊谷工業
	秋田 龍成	つくば国際大学		阿久津 周 保善		WTB	柳岡 健司	桐生第一
	カンアド ナフ 一郎	栗橋北彩	FL	小川 健太郎 クラーク		FB	荒川 竜斗	名南工業
PR	木崎 昂大 都城			葦塚 和徳 深谷			島村 温	大阪商業大附
	武田 虎汰朗 深谷			ネフ 真 目黒学院			永田 優大	鹿児島玉龍
	宮崎 凪 鹿屋		NO8	依田 直斗 國學院栃木		名前	出身校	
HO	佐々木 優磨 北越			菊間 直樹 熊谷工業		女子		
	尾田 洸太郎 京都廣学館		SH	武部 昂平 成蹊			金子 すみれ	北越
LO	菊田 雄大 樹徳			阿部 憲明 前橋育英			河部 春香	関東学院大学六浦
	荘司 光 新潟工業		SO	伊東 蓮 湘南工科大附			谷山 美典	福岡
	長友 良太 報徳学園			田中 裕人 本庄第一			バティガアカロ 77ガ 優海	石神井
	丸山 諒 桐生第一		CTB	五十嵐 拓星 新潟工業			渡邊 希海	福岡商業
FL	黒木 聡磨 日向			沖田 瑠星 男鹿工業				
				松田 諒介 北越				

平成30年関東大学リーグ戦 2部 公式戦日程

今年は全ての試合が、大学のグラウンドで行われます。立正大学でも1試合行われます。一人でも多くの方がグラウンドへお越しいただけるよう選手一同心よりお待ちしております。

日時	開始時間	対戦相手	試合会場
9月16日(日)	14:00	vs国士館大学	国士館大学G
9月23日(日)	14:00	vs朝鮮大学校	山梨学院大学G
10月7日(日)	14:00	vs山梨学院大学	立正大学G
10月14日(日)	14:00	vs白鷗大学	白鷗大学G
10月28日(日)	12:00	vs東洋大学	国士館大学G
11月4日(日)	12:00	vs國學院大學	国士館大学G
11月18日(日)	14:00	vs関東学院大学	拓殖大学G

平成30年 ジュニア選手権 カテゴリー3公式戦日程

日時	開始時間	対戦相手	試合会場
9月2日(日)	13:00	vs青山学院大学	立正大学G
9月9日(日)	13:00	vs関東学院大学	立正大学G
9月15日(土)	12:30	vs大東文化大学	大東文化大学G
9月30日(日)	13:00	vs中央大学	中央大学G

※キックオフの時間は変更になる可能性があります

全国大学女子7人制大会で惜しくも準優勝

ラグビー部女子部員が女子ワールドカップに出場

国内から10チームが一同に集まり、熊谷キャンパスにて「大学女子7人制交流大会」を開催しました。大学女子のNo.1を争い各チームが戦いました。立正大学ラグビー部は決勝戦で惜しくも日本体育大学に敗れ準優勝となりました。選手一人ひとりの成長を感じることができた大会でした。今後のさらなる活躍にご期待下さい。

7月に開催された7人制ワールドカップに立正大学、OGから4人選手が日本代表として出場しました。

< 出場選手 >

バティガアカロ ライチエル海選	【社会福祉学部3年】
長田 いろは	【社会福祉学部2年】
大黒田 裕芽	【社会福祉学部卒業】
桑井 亜乃	【大学院社会福祉学専攻科修了】

ラグビーワールドカップセブンス2018【試合結果 2勝2敗 10位】

第1戦	勝敗	スコア	対戦国
チャレンジャーナメント	●	7 - 33	vs フランス
チャレンジャーナメント準決勝	○	19 - 14	vs ブラジル
チャレンジャーナメント決勝	○	15 - 14	vs フィジー
チャレンジャーナメント決勝	●	5 - 31	vs イングランド